2007 年 10 月 17 日
株式会社ネクストジェン
代表取締役社長　大西　新二
（証券コード番号：3842）

報道関係者　各位

マイクロソフト公認パートナーとして
Microsoft® Office Communications Server 2007 との相互接続サーバの開発を表明

株式会社ネクストジェン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大西 新二、以下：ネクストジェン）は、本日マイクロソフト株式会社（本社：東京都渋谷区、代表執行役社長：ダレン ヒューストン、以下：マイクロソフト）が発表した 2007 年 11 月 1 日提供開始の Microsoft® Office Communications Server 2007（以下、Office Communications Server 2007）の公認パートナーとして、Office Communications Server 2007 と株式会社日立コミュニケーションテクノロジー（本社：東京都品川区、取締役社長：青木　榮司、以下：日立コム）製を始めとする PBX や SIP サーバとの相互接続を可能とする相互接続サーバ（OCS 連携相互接続サーバ）の開発を表明いたします。

本システムを導入した企業にとっては、電話機能を提供する PBX や SIP サーバと Office Communications Server 2007 を連携することにより、プレゼンス（在席状況確認）をベースとした Microsoft Office などのアプリケーションからの電話の発信やインテリジェンス転送機能が可能となり、企業ユーザーの利便性向上と対応力の強化を図ることができます。

ネクストジェンは設立以来、IP 電話システムを中心とした次世代通信網（NGN）における既存サーバと通信事業者網との相互接続や異なる信号フォーマットの差分吸収を得意とし、IP セントレックスなどの大規模ネットワークへの商用導入の実績も数多くあります。今回開発する OCS 連携相互接続サーバは、ネクストジェンが得意とする相互接続や差分吸収技術を用いることにより、顧客の既存の PBX や SIP サーバに変更を加えることなく Office Communications Server 2007 の導入を可能とするものです。

なお、当発表内容が与える当期業績への影響は織込み済みであり、通期業績見通しの変更はございません。
記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

【株式会社ネクストジェンについて】

ネクストジェンは大証ヘラクレス上場企業で、次世代ネットワーク（NGN）における、IP をベースとした通信システムソフトウェアの開発・運用事業を展開しております。過去においては通信事業者向け大規模 IP セントレックスの構築・導入や IP 電話間の相互接続ソリューションの提供、法人向け FOMA 無線 LAN デュアル端末と連携する SIP サーバの開発・提供などを手がけており、先駆的なソリューション提供企業として通信業界での実績を積み重ねてきました。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ネクストジェン　〒102-0083　東京都千代田区麹町３－３－４

担当　植垣　　Tel：03-3234-6855　e-mail：ir@nextgen.co.jp